

平成28年度八王子市立中学校使用教科用図書調査研究報告書（選定資料作成委員会）

種目 保健体育(保健体育) (1/1枚目)  
保健体育部会 部長(大越 洋一)

調査の観点	発行者名 東京書籍	大日本図書	大修館書店	学研教育みらい
<p>1 内容 (1)発達段階に即している (2)興味・関心を引き出す配慮 (3)本市の学力の実態へ配慮</p>	<p>(1)・「今日の学習」に学習内容が記述されている。 ・「やってみよう」「考えてみよう」に、発達段階に応じた内容で生徒に記入させる部分があり、考えさせる工夫がされている。 ・「心身の機能の発達と心の健康」では、中学校生活の状況を図として提示している。 (2)・「やってみよう」で学習内容に対する興味・関心を引き出す工夫がされている。 ・学習内容に関わる「読み物」が、生徒の興味・関心を引き出す内容になっている。 ・心肺蘇生については4ページで写真とイラストで示されている。 ・応急手当の内容では、図により説明をしている。 ・熱中症の応急手当が掲載されている。 ・体育編では、イラストが多く取り入れられている。 ・口絵の部分では、写真を多く取り入れ、学習内容のテーマごとに分けて紹介されており学習意欲が上がるよう工夫されている。 (3)教科書の最後に「キーワードの確認」で重要な用語がまとめられている。 ・章末資料で、補足説明がされている。</p>	<p>(1)・「今日の学習課題」に学習内容が1～2項目でまとめられている。 ・「考えよう」「学習を活かして」では、生徒が記入する部分があり、考えさせるために工夫されている。 ・「心身の発達と心の健康」では、同年齢の考えのデータをグラフ資料として提示している。 ・「心身の発達と心の健康」では、発達段階に即した項目立て及び表現になっている。 ・心肺蘇生については2ページ見開きで、写真にて示されている。 ・応急手当では、具体的な処置法が記載されている。 ・自然災害による傷害の防止では、資料として写真4ページに渡り提示している。 (2)・「トピックス」が生徒の興味・関心を引き出す内容になっている。 ・口絵の部分では、前半に体育編を配置している。 ・体育編では、写真やイラストを取り入れている。 (3)・各章の最後に重要な言葉がまとめられている。 ・最初に3年間の見通しが提示されており、学習の流れが明確である。 ・各章で学習の要点がまとめられており、振り返りや復習への工夫がある。</p>	<p>(1)・各章の最後に学習のまとめのページがある。 ・生殖機能のイラストが実物に近い。 ・「犯罪被害の防止」が取り扱われている。 ・各単元にクエスチョンがあり、ねらいが明確である。 (2)・口絵に学習内容全体に渡る写真が掲載されている。 ・心肺蘇生法は2ページ見開きで、フローチャートと写真にて示されている。 ・応急手当の分野のイラストなどが掲載されている。 ・熱中症の応急手当が掲載されている。 ・第4章では、「チャレンジ」が多く設けられ、詳しく取り扱うことができるよう工夫されている。 ・「チャレンジ」という実習が設定されている。 (3)・「コラム」が載っており、実生活を振り返りながら興味・関心を引き出すよう工夫がされている。 ・各章の終わりに学習のまとめがあり、学んだことが身に付いているか確認できる工夫がされている。</p>	<p>(1)・各章の最後に学習のまとめの問題集が設けられている。 ・「健康と環境」では、「人類と地球の未来のために」という発展的内容が取り入れられている。 ・「犯罪被害の防止」が取り扱われている。 (2)・各単元の初めに学習の目標とキーワードが記載されている。 ・ウォームアップとして身近な題材が取り上げられている。 ・心肺蘇生法については2ページ見開きで、フローチャートと写真にて示されている。 ・応急手当の内容では、図により説明をしている。 ・「自然災害に備えて」は、6ページに渡り写真やイラストを取り入れ、興味・関心を引き出す工夫がされている。 ・第4章に予防のための資料として「たばこ・薬・薬物に手を出さないために」が位置付けられ、詳しく取り扱うことができるよう工夫されている。 (3)・「探究しようよ！」という実生活に関わる内容が位置付けられている。 ・「健康と環境」では生活の場面ごとの項目立てとなっている。 ・「協働」「言語」の記載があり、アクティブ・ラーニングへの対応がある。</p>
<p>2 構成及び分量 (1)内容の組織配列、発展的記述 (2)発達段階に配慮した分量 (3)基本事項の押さえと補充教材 (4)発展教材への配慮</p>	<p>(1)・学年ごとに保健編、体育編の順に配列されている。 ・項目ごとに「やってみよう」の導入から本文の学習後、最後に「考えてみよう」で学習内容を活かしてまとめられるような配列になっている。 (2)・内容の所定配当時間の指導に適して構成している。 (2)・1見開きを1時間の授業で扱える分量になっていて、見通しをもって学習することができる工夫がされている。 (3)・各項目ごとにキーワードをチェック欄とともに示しており、基本事項が確認できる配置となっている。 ・各ページ下に「クイズ」があり、興味・関心を広げる工夫がされている。 ・学習指導要領に示された基礎的・基本的な事項は、本文で、簡潔にまとめてある。 (4)・各章の「巻末資料」として発展的内容が記載されている。 ・各章末に「活用の問題」が設けられている。</p>	<p>(1)・前半が体育編、後半が保健編に配列されている。 ・項目ごとに「考えよう」の導入から本文の学習をし、最後に「学習を活かして」で学習内容をまとめられるような配列になっている。 ・発展的な学習内容として、さらに学習を深める興味・関心を引き出す内容が適宜取り上げられている。 ・内容の所定配当時間の指導に適して構成している。 (2)・見開き2ページを1時間の授業で扱える分量になっていて、見通しをもって学習することができる。 (3)・各章末に学習のまとめのページがあり、重要な言葉や学習の要点を確認できる配置となっている。 ・各ページ下に「ミニ知識」があり、興味・関心を広げる工夫がされている。 ・ポイントになる言葉が太字で強調されている。 (4)・各章の巻末資料に「トピックス」として発展的内容が記載されている。 ・体育編、保健編の最後に発展的内容が取り上げられている。</p>	<p>(1)・前半が体育編、後半が保健編に配列されている。 ・項目ごとに「Question」の導入から本文の学習をし、最後に「Try」で学習内容を活かしてまとめられるような配列になっている。 ・内容の所定配当時間の指導に適して構成している。 (2)・見開き2ページを1時間の授業で扱える分量になっており、見通しをもって学習することができる。 (3)・各項目の最初に「キーワード」が示しており、基本事項を押さえて学習に入ることができる工夫がされている。 ・ポイントになる言葉が太字で強調されている。 (4)・項目によって「Topic」という発展的内容を取り扱うページを設けている。 ・各ページ下に、関連項目を扱うホームページのアドレスを掲示している。</p>	<p>(1)・前半が保健編、後半が体育編に配列されている。 ・項目ごとに「ウォームアップ」の導入から本文の学習後、最後に「活用しよう」で学習内容を考えたり、表現したりしてまとめられるような配列になっている。 ・内容の所定配当時間の指導に適して構成している。 (2)・1見開きを1時間の授業で扱える分量になっていて、見通しをもって学習できる工夫がされている。 (3)・各項目の最初に「学習の目標」と「キーワード」が示しており、基本的な事項を押さえて学習に入ることができる配置となっている。 ・各ページ下に「情報サブリ」があり、興味・関心を引き出す工夫がされている。 ・各章末のまとめの問題が充実している。 (4)・各章に「もっと広げる深める」探究しようよ！といった発展的内容を扱う項目がある。</p>
<p>3 表記及び表現 (1)生徒にとって読みやすい表現 (2)印刷、写真等の見やすさ</p>	<p>(1)・全体的に字が小さくなっているが丁寧な説明がされている。 (2)・写真より内容を示した図・グラフが多い。 ・カラーが全体的に落ち着いた感じの掲載である。</p>	<p>(1)・絵や写真の割に字が少ないので生徒からすると見やすい掲載である。 (2)・全体的に絵や写真が大きい。 ・絵が大きく、生徒の興味を引く工夫がされている。</p>	<p>(1)・文字が多く、詳しく記載されていて、丁寧な説明がされている。 ・活用や読み物があり、分かりやすい。 (2)・イラストが少なめである。 ・写真が小さい。</p>	<p>(1)・説明文の理解を補足するための分かりやすい絵や写真がある。 (2)・昔の写真と現代の写真が掲載されている。 ・絵や写真がバランスよく配置されている。 ・生徒にとって興味をもつような写真やイラストを掲載している。</p>
<p>4 使用上の便宜 (1)全体の構成が見渡せるよう配慮 (2)課題発見、解決に向けた学習が効果的に進められる配慮 (3)印刷、装丁への配慮 (4)地域性への配慮</p>	<p>(1)・「教科書の使い方」「保健体育の学習方法」等の頁を設け、学習の仕方を説明している。 (2)・「やってみよう」など、生徒の課題解決を目指す内容が含まれている。 ・ページの下にはまとめの確認問題が設けられており、学習を振り返ることができる。 ・「今日の学習」で学習内容がページごとに明確になっている。 (3)・B5版より横幅が2.5cm程度大きい。 (4)・循環型社会について1ページ分の記載がある。</p>	<p>(1)・「この教科書で学習するみなさんへ」で学習の仕方を説明している。 ・「キーワード」「学習を活かして」「資料」の項目がある。 ・イラストや図を使った資料が豊富である。 (2)・「今日の学習課題」では学習する内容が頁ごとに明確になっている。 ・章の終わりではまとめが設けられており、用語の意味や要点の確認ができる。 (3)・B5版より横幅が2cm程度大きい。 (4)・地球温暖化について図と文で説明してある。</p>	<p>(1)・「この教科書の使い方」では学習の取り組み方について細かく説明されている。 ・説明とキーワードや図との区別が色分けされている。 ・ページの両側に余白がある。 (2)・最初に「クエスチョン」として問題定義がされている。 ・「URL」がページの下に添っており、学習を深めることができる。 ・「コラム」や「TRY」で紹介されている内容が豊富である。 (3)・B5版である。 (4)・「環境保全」については、写真を取り入れた構成になっている。</p>	<p>(1)・「この教科書の使い方」で学習の仕方を説明している。 ・各単元の資料、発展資料に工夫が見られ、活用しやすい工夫となっている。 ・ページ数が多い。 (2)・「ウォームアップ」や「学習の目標」でそのページの学習内容が明確になっている。 ・「章のまとめ」の確認問題や「コラム」が設けられており、より深めて学習できる資料が豊富である。 (3)・B5版である。 (4)・「環境保全」については、地球規模でも取り扱われ、章のまとめも位置付けられている。</p>
<p>5 重点調査項目 (1)体育理論について  (2)感染症について</p>	<p>・巻末にオリンピック・パラリンピックの資料がある。本文に「読み物」としてアスリートの話が掲載されている。 ・章末の「確認の問題」「まとめ」がある。 ・内容ごとに関連するクイズがあり、興味・関心を引き出す工夫がされている。 ・本書の関連ページへのリンクが示されている。</p> <p>・感染経路の図が示されている。 ・性感染症の予防の項とエイズの予防の項の導入として、クイズ形式を活用し生徒の興味・関心を引き出す工夫がされている。</p>	<p>・発展では「人類はどこまで速く走ることができるのだろうか」など興味・関心を引き出す工夫がされている。 ・章末の「確認の問題」「まとめ」など資料がある。 ・本書の関連ページへのリンクが示されている。</p> <p>・感染症を予防するための三原則がまとめられている。 ・感染症の例、性感染症の例が明確な資料である。 ・HIVの感染経路や予防について明示している。</p>	<p>・日本とオリンピック・パラリンピック」のトピックがあり、2020年に向けた工夫がされている。 ・実技の単元ごとの学び方など紹介する資料がある。 ・発展的な学習の「Challenge」や振り返りのための「学習のまとめ」がある。</p> <p>・免疫のしくみについて図解している。 ・インフルエンザのトピックが位置付いている。 ・新たにあられた感染症について記述があり、興味・関心を引き出す工夫がされている。</p>	<p>・スポーツの学び方のPDCAサイクルが明確に記載している。 ・RICE処置やよく使う部位のテーピングの方法など図解してある。 ・発展的な学習の「エクササイズ」や「探究してみよう」がある。 ・「章のまとめ」で位置付けられている。</p> <p>・新型インフルエンザの解説が明確に示されている。 ・食中毒の予防のポイントを提示し、生活に即した記述になっている。 ・感染症の予防について具体的に示されている。</p>